

2013年

3

No.623

広  
報

# びらとり

祝☆北海道初の伝統的工芸品指定  
「二風谷イタ」「二風谷アットウシ」

二風谷民芸組合 (3/15)



今月号は…

- 国土交通省が平取ダム建設継続方針を決定
- 後期高齢者医療制度について
- まちの広場
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

# ★ 国土交通省が平取ダム建設継続方針を決定!!

平成21年9月の民主党への政権交代による国土交通大臣の突然の方針転換により同年10月、全国48の直轄ダム事業について見直し方針が示され、平取ダム本体工事が事実上の凍結となりました。

平成21年12月、国土交通省は、できるだけダムにたよらない治水への政策転換を進めるとの考え方に基つき、幅広い治水対策の立案手法、新たな評価軸及び総合的な評価の考え方を検討する「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」を発足させ、そこで個別ダムの検証の進め方などをまとめたうえで、平成22年9月、国土交通大臣より北海道開発局に平取ダムの検証に係る検討の指示が出されています。

平成22年12月、北海道、平取町、日高町の首長からなる「沙流川総合開発事業平取ダムの関係地方公共団体からなる検討の場」を北海道開発局が設置。平成24年9月までの間に全5回の協議会が開催さ

れ、治水・利水対策案の評価などが進められ、コスト、実現性、地域への影響などから判断し、現行案の「平取ダムの建設が最も有効」との結論を出しました。

その後、パブリックコメントや学識経験者から意見を聞き、北海道開発局事業審議委員会でも平取ダム継続は妥当との判断がされ、北海道開発局として継続の方針を決定しました。

この結果が国土交通省に報告され、有識者会議での意見も踏まえ、平成25年1月25日に国土交通大臣が「平取ダム建設継続」という対応方針が決定されています。

平成25年度の国の予算にも33億7200万円が計上され、本格的にダム関連工事が再開される見込みとなっています。

平取ダムの建設継続が決定されるまで、平取町、日高町の流域自治体、平取ダム建設促進期成会及び関連団体は、平成15年、18年の未曾有の洪水を教訓として、沙流川総合

開発事業平取ダム建設が、流域住民の命と財産を洪水から守り、安心して暮らし続けられる地域づくりには不可欠な事業として、その必要性と事業の継続、早期完成を、国土交通大臣や国会議員、関係機関等に強く訴えてきた経緯があります。

今後も事業の早期完成を求め、引き続き地元の声を訴えていくことにしています。



平取町長、日高町長、両町議会議員で堀井学衆議院議員と共に、松下国土政務官に早期完成を要望（平成25年1月24日、国土交通省にて）

## 1. 沙流川総合開発事業の概要

・沙流川総合開発事業は、沙流川に二風谷ダム、支川の額平川に平取ダムの2つの多目的ダムを建設する事業で、「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。

昭和57年度に沙流川総合開発事業として建設に着手し、昭和61年9月に二風谷ダム本体工事に着手、平成8年6月に試験湛水を完了、平成10年4月に二風谷ダムは管理に移行しました。

## 2. 平取ダム建設の目的

・洪水調節：平取ダムの建設される地点における計画高水流量毎秒2,050 m<sup>3</sup>のうち、毎秒1,750 m<sup>3</sup>の洪水調節を行う。

・流水の正常な機能の維持：下流の既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進を図る。

・水道：平取町に対し、新たに1日最大1,200 m<sup>3</sup>、日高町に対し、新たに1日最大1,400 m<sup>3</sup>の水道用水の取水を可能とする。



平取ダム完成予想図

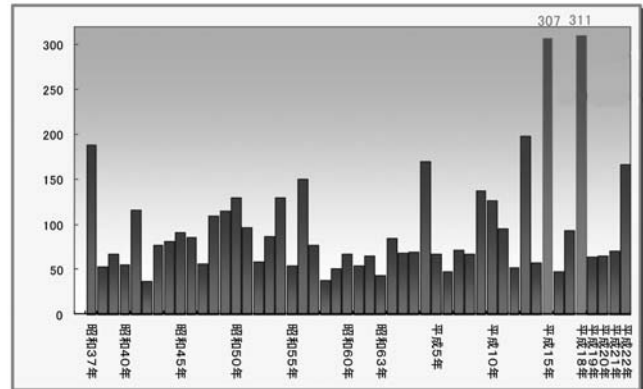
### ◆近年の平取町における出水被害

近年 10 年で 4 回（平成 13、15、18、22 年）の洪水被害が発生し、支川のはん濫、内水はん濫による被害が多発しています。最近の一時に降る雨量の多さは統計的にも顕著となっており、平取町のまちづくりに、沙流川の治水対策は欠かせないものとなっているのです。



### ■沙流川流域の年間最大 24 時間雨量

平成 18 年 8 月、平成 15 年 8 月は、300 ㎜を越えています。



### ■出水被害の概要

平取町	洪水発生日月	浸水面積(ha)	浸水被害(千円) 一般資産被害	床上浸水(世帯)	床下浸水(世帯)	備考
	平成13年9月	3	1,241,157	0	0	室蘭開発建設部洪水速報より
	平成15年8月	202	8,549,376	21	37	室蘭開発建設部洪水速報より
	平成18年8月	37	2,218,470	11	25	室蘭開発建設部洪水速報より



すでに完成した付替え道道芽生貫気別線（宿主別橋）

### ◆平取ダム建設事業の進捗状況

平取ダムの本体工事着工は凍結されていましたが、関連の生活再建対策として、橋梁架け替えを含む道道の整備や、事業に必要なアイヌ文化保全調査などは継続されています。建設総事業費 573 億円のうち、平成 23 年度末で 225 億円（39%）が施工済となっており、ダム事業用地内の 17 戸はすべて移転が完了し、340ha の全ての民地の取得を終えています。

また、道道の付替え道路工事等も全延長 5.5km のうち、40% の 2.2km が完了し、橋梁も 3 橋のうち 2 橋が完成しています。

### ◆平取ダム建設事業の早期完成に向けた地元での取り組み

沙流川総合開発事業は二風谷ダムと平取ダムの 2 つのダムがあって、はじめて十分な洪水調節機能が発揮できるものとして、二風谷ダムが完成した平成 9 年度に、平取町、議会、商工会、農業協同組合、沙流川森林組合、北海道アイヌ協会平取支部、町内の全ての自治会からなる「平取ダム建設促進期成会（会長 楠木初男氏）」を発足させました。

早期完成に向けての決起大会の開催や、中央要望活動などに活発に取り組み、昨年 11 月には国会議員、道議会議員を迎え、町民など 200 人が結集し、平取ダムの必要性を町内外に強力にアピールしました。



昨年 11 月 5 日に開催した総決起大会  
（ふれあいセンターびらとりにて）

# ～後期高齢者医療制度について～

『後期高齢者医療制度』について、より理解を深めてもらえるよう改めて要点をまとめましたので、ぜひ参考にしてください。

## ■保険料率について

後期高齢者医療制度では、2年ごとに保険料率の見直しをすることになっています。  
平成24・25年度の保険料率は次のとおりです。

均等割 47,709円	+	所得割 (前年所得-33万円)×10.61%	=	1年間の保険料 (限度額55万円)
----------------	---	---------------------------	---	----------------------

○均等割(被保険者が等しく負担)

平成24・25年度
47,709円

○所得割(被保険者の所得に応じて負担)

平成24・25年度
10.61%

○限度額(1年間の上限額)

平成24・25年度
55万円



○所得の低い方は保険料が軽減されています

●均等割の軽減…被保険者と世帯主(被保険者以外も含む)の所得の合計で判定します。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	平成24・25年度
33万円かつ被保険者全員が、年金収入80万円以下で所得が0円	9割軽減	4,770円
33万円	8.5割軽減	7,156円
33万円+(24万5千円×世帯主以外の被保険者数)	5割軽減	23,854円
33万円+(35万円×世帯の被保険者数)	2割軽減	38,167円

●所得割の軽減…加入者個人の所得で判定します。

所得が次の金額以下の方	平成24・25年度の所得割
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	5割軽減

●被用者保険の被扶養者だった方の軽減(特別措置)

後期高齢者医療制度に加入する前、被用者保険の被扶養者だった方は、所得割がかからず、均等割は9割軽減されています。⇒ 1年間の保険料4,700円

○保険料の納め方について

保険料の納め方には、年金から保険料が引落される『特別徴収』と、口座振替や窓口で直接納付をする『普通徴収』があります。

現在、年金から引落しされている『特別徴収』の方については、『口座振替』を選択することもできます。変更を希望される場合は、申請が必要です。

●保険料は税金の控除の対象になります●

保険料は、所得税や個人住民税の社会保険料控除の対象となります。「年金引落し」によって納めている場合は、本人のみの控除対象となりますが、口座振替によって支払った場合は、本人以外のご家族の控除対象とすることもできます。

※保険料の納め忘れによる未納が長期に渡り続きますと、保険証が交付されないことがあります。もう一度、納付状況につきましてご確認下さいますようお願いいたします。

## ■保険料の減免及び一部負担金の免除について

災害などで重大な被害を受けたときや、その他の特別な事情で生活が著しく困窮し保険料を納めることが困難な方、離職により保険料を納めることが困難になった場合などについては、申請をして認められると保険料が減免となる場合があります。

また、医療機関での窓口負担（一部負担金）についても広域連合の決定した額が減額または、免除となる制度があります。



## ■高額療養費支給申請について

後期高齢者医療制度では、一度口座の申請をしていただくと、以降生じた高額療養費が自動的に届けていただいた口座へ支給されます。高額療養費が発生していて口座の届けがない場合は、北海道後期高齢者医療広域連合より、申請のご案内が送付されますので同封の返信用封筒にて、郵送して下さい。

## ■医療費の負担について

次のような場合で、医療費をいったん全額お支払いいただいたとき、市町村の窓口へ申請をして認定されると、本来の医療費自己負担分（1割または3割）以外が療養費として支給されます。

- ①ギプスやコルセットなど治療用補装具を購入した時
- ②やむを得ず保険証を提示できずに診療を受けた時
- ③医師が必要と認めたあんま・はり・きゅう・マッサージを受けた時
- ④海外で診療を受けた時

## ■『高額医療・高額介護合算療養費制度』について

同じ世帯の加入者（被保険者）の方全員が、1年間に支払われた医療保険と介護保険の自己負担額の合計が一定の基準額を超えたときは、その超えた金額が「高額医療・高額介護合算療養費」として支給されます。

支給の対象となる被保険者の皆さまには、お知らせをしますので該当した場合は申請をしてください。

## ■交通事故などにあつたとき

交通事故など第三者（加害者）の行為によってけがや病気をした時、本来、医療費は加害者が全額負担するのが原則ですが、損害賠償の都合などにより保険証を使って治療することができます。

かかった医療費は、後期高齢者医療が一時的に立て替え、後で加害者に請求することになります。

- まずは警察に連絡しましょう  
必ず警察に連絡し、人身事故として『事故証明書』を出してもらいましょう。
- 必ず市町村の窓口にも申請しましょう  
保険証、加入者（被保険者）の印鑑、『事故証明書』をもって、「第三者行為による被害届」の申請をしてください。

お問合せ先	申請先
町民課後期高齢医療係 (ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6113)	町民課後期高齢医療係 または、振内支所・貫気別支所

# まちの広場

(すずらんのまち びらとり)

## 第 11 回義経雪あかり

本町市街地 (2/2)

平取町商工会主催の「義経雪あかり」が開催され、今年もまちが柔らかな光で彩られました。

気温の上昇により、アイスクャンドルが心配されましたが、約 500 個のアイスクャンドルと、小学生が描いた「あんどん」約 150 個に無事点灯されました。

メイン会場のふれあいセンターびらとりでは、小学生による氷の彫刻コンテストが行われ、「うさぎ」「バレンタインハート」「クレヨンしんちゃん」が、町内の彫刻家の力を借りながら完成しました。

極寒の中、義経雪うどんやココアに行列ができ、最後のビンゴ大会では、参加者全員が大いに盛り上がり、楽しい夜を過ごしていました。



## 第 17 回全道 PK グランプリ

二風谷ファミリーランド (2/3)

全道 PK グランプリが晴天の二風谷ファミリーランドで開催され、今年も道内各地から 84 チーム、約 700 人が、全道優勝を目指し熱い闘いが繰り広げられました。

雪の足場はコントロールが難しいのですが、鋭いシュートやファインセーブが続出しました。

昼食では、びらとり和牛の焼肉を仲間で美味しくいただき、ここでしか味わえない和やかな雰囲気にも包まれたイベントになりました。

【大会結果】(※優勝チームのみ)

- 高校・一般の部 冬なのにサマーズ (札幌市)
- 中学生の部 タナコス (平取町)
- 小学校 5・6 年生の部 平取の 5 人 (平取町)
- 小学校 1～4 年生の部 北陽 T (千歳市)

## 破魔矢で邪気を払い、一年の幸運を祈念

義経神社「初午祭」(2/9)

御祭神の義経公が、騎馬武者であり馬を大事にし、初午の日に祈願すると願いがかなうと言われ、初午祭は昭和 48 年頃から現在まで続いています。

この日、義経神社には軽種馬関係者や観光客が約 180 人参加しました。

社殿内にて祭儀を終えた後、境内で今年の鬼門(北北西)に馬上から破魔矢を放つ「矢刺しの神事」を行いました。

この放たれた矢を拾うと幸運が訪れると言われ、日高町優駿学園学校長 永田 雄三さんが、3 本の破魔矢を華麗に放つと、参加者が競って矢を取りあっていました。

その後、愛馬息災先勝等を祈念しました。



## 木質バイオマスの利活用を学ぶ

### 平取町木質バイオマスセミナー (3/1)



森林資源を、化石燃料の代わりに木質バイオマス燃料として利用し、地域経済に活かすためのセミナーがふれあいセンターびらとりで開催されました。

町、NPO 法人北海道新エネルギー普及促進協会、北海道木質ペレット推進協議会が主催し、講演では芦別市、美幌町などの事例を紹介。資源活用による雇用活性化への成果、森林の残材活用、燃料代の実績など、大変興味深い講演でした。

最後に、農業用ハウスで稼働している木質ペレット暖房機の見学会も行われ、参加者は木質バイオマスの今後の利活用について理解を深めました。

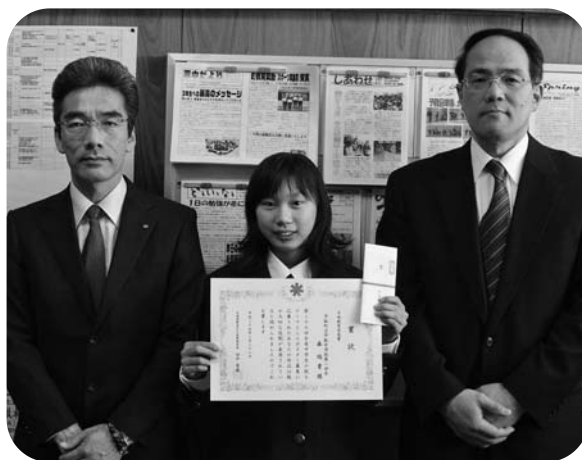
## 受賞おめでとうございます

### 税をテーマとしたポスター (3/4)

「第27回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集」で、平取中学校1年の森 瑞貴さんが、日高教育局賞を受賞しました。

日高振興局地域政策部の西村公男税務課長より賞状等の伝達があり、受賞した森さんに感想を聞いたところ、「絵は北海道の地形を入れ、道税を音楽にたとえて描きました。受賞を聞いた時、自分が選ばれるとは思ってなかった」と答えてくれました。

受賞者の絵は、道税のPRと併せて、後日、巡回展示されます。



その後、正確な地震の規模が分かった段階で、予想される津波の高さを5段階で発表します。

このとき、3分を目途に発表される最初の津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」、「高い」という表現で発表し、非常事態であることをお伝えします。

この新しい津波警報では津波の高さを小さく予想することを防ぐため、巨大地震発生時に限り、その海域における最大級の津波を想定して発表します。

### ◎ 気象台防災豆知識シリーズ

## 『津波』

●津波警報が変わります

気象庁では平成23年の東日本大震災を踏まえ、3月7日正午から、「新しい津波警報」の運用が開始されています。

津波警報は、津波による災害の発生が予想される時に発表する重要な情報です。津波警報を見聞きしたら、直ちに安全な場所へ避難をお願いします。

詳しくは、室蘭地方気象台ホームページをご覧ください。

問合せ先  
室蘭地方気象台防災業務課  
(☎ 0143-22-4249)

区分	予想される津波の高さ	
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の場合 の表現
大津波警報	10m超 (10m超)	巨大
	10m (5m超~10m以下)	
	5m (3m超~5m以下)	
津波警報	3m (1m超~3m以下)	高い
津波注意報	1m (20cm以上1m以下)	(表記しない)



# 教育委員会からのお知らせ

## 遊びや授業で寒さに負けない元気な学校生活

～振内中学校では8年前からカーリングの授業を実施～

どうしても閉じこもりがちな冬期間、特に今年は真冬の記録更新が続く厳しい冬でしたが、子どもたちはスキーやスケートの授業、地域や教職員の協力で整えられた環境を活用した遊びの活動で、屋外での運動の楽しさや喜びを味わい、冬の自然を楽しみながら、寒さに負けず元気に3学期を過ごしました。

また、この冬も振内中学校では、道内でも5つの市町でしか見られないカーリングの授業が実施されました。

この授業、地元のカーリング大会に教職員が参加してその楽しさを体験したことをきっかけに、カーリング協会の理解と協力をいただき、8年前から冬期間のスポーツ種目として取り組まれるようになりました。



大切な用具を使わせてもらうことに注意しながらの限られた期間の授業ですが、子どもたちの感想には、「やっとアウトターン、インターンがわかるようになった。来年はもっとうまくなると思う」から、「力加減が難しかったけれど、3年間やっていい経験になった。カーリングをする人たちの心配りに関心を持ちました」へと、単に物珍しさや技能の向上だけではなく、学年を経るごとにもっと多くのことを学んでくれている様子が見えます。

## 読み聞かせボランティアサークルの協力が大きな支えに

～学校・地域の連携で進む読書活動の取り組み～

子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、考える力や表現力も高められるよう、各学校では、本に親しめる態度を育成する機会として、「朝読書」等の読書活動を進めています。

推進の大きな支えになっているのが各地域で活動する読み聞かせボランティアサークルのみなさんの協力です。

今年度も各小学校では、毎月1～2回の休み時間等を利用した読み聞かせサポートや、ゲストティーチャーとしての授業をお願いしてきました。

このような活動と教科等での言語活動が、子どもたちの読書への意欲を高め、自分の言葉で表現し、伝える力となっていることは、昨年10月の全道へき地複式教育研究大会プレ大会の二風谷小学校での読書集会で多くの参観者からの称賛を得たことでも明らかです。

図書館では、子どもたちが本にふれる機会をたくさん持てるよう、一定期間まとまった冊数を学校に貸し出す、学校向け団体貸し出しも行っています。春休み、子どもから「あの本面白かったよ」という話が出たら、図書館から借り出して一緒に読む機会をつくってみてはどうでしょうか。



## ●寒締めほうれん草を収穫しました

～キッズチャレンジ THE あぐり～

昨年9月からスタートした、寒締めほうれん草の生産過程の学習が2月16日に最終日を迎えました。9月に種を蒔き、12月に成長観察をし、当日に収穫することができました。



袋詰め作業

真冬に育った、寒締めほうれん草を、子ども達は「手が冷たい」といいながらも一生懸命に収穫しました。その後、重さを確認しながら袋詰めの作業をし、Aコープびらとり店でどのように販売されるかの見学もしました。

調理実習では、寒締めほうれん草の料理4種類を作り、おいしくいただきました。



収穫作業

## ●伝統的なアイヌ工芸品を鑑賞してきました

～ ANU-ART 風のかたりべ～

人づくり事業実行委員会主催のわくわく感動体験ツアーでは、2月27日北海道近代美術館にて開催されている、AINU ART ～風のかたりべ～アイヌ工芸品展を鑑賞してきました。

地元からの出展もあり、本当に木彫りなのかと目を疑うようなものでした。

他にも、現代という時代の中で、アイヌ文化の世界観を独自に表現している現代作家達の作品100点に加え、19世紀から20世紀に作成された、伝統的なアイヌ工芸品の数々が約160点展示されていました。

数多くある工芸品の細部まで工夫がなされたその造りに、参加者は感動の声をあげていました。



正面ロビーでの記念撮影

～文化サークル紹介～

### ◆ふれあいサークル

ふれあいサークルは、子ども達のために、主に布で絵本を作っています。

完成した作品は、ふれあいセンターびらとりに置き、子育てサークルなどに活用されています。それぞれの絵本は布の暖かみを感じながら、楽しむことができます。

手も口も動かしながら毎週和やかな時を楽しんでいます。

※新規加入大歓迎します。

活動日 毎週木曜日(13:30～15:30)

活動場所 中央公民館 音楽室

《会員募集中》 連絡先 門田信子 (☎ 2-3264)

創立年	昭和59年
代表者	門田 信子
会員数	13名



# 教育委員会からのお知らせ

## 正しいスキーの基礎技術を習得

～社会体育事業「初心者スキー教室」～

1月8日、日高国際スキー場で町内の小学生を対象とした「初心者スキー教室」が開催されました。

この教室は冬のスポーツとして魅力のあるスキー、スノーボードを体験し、正しい基礎技術の習得と体力づくりを目的として毎年開催されており、今年は40名の子ども達に参加し、日高スキー学校講師の指導を受け、子ども達は楽しみながらも真剣に練習していました。

1日のみのレッスンでしたが、レベルに合わせた指導により、初めてスキーを体験した子ども達も午後には自分でリフトに乗りボーゲンで滑りおろる事ができるようになったり、パラレルターンができるようになったり、それぞれ上達した姿を見せていました。



初スキー体験者のレッスン中の様子

## 日高町と交流&スキー

～日高西部広域社会教育事業「遊ingスキー教室」～



雪中運動会（スレッドリレー）の様子

たくさんの仲間達と、日頃体験できない数々の楽しいイベントを体験し、子ども達は充実した2日間を過ごしたようです。

1月9日～10日の2日間、国立日高青少年自然の家と日高国際スキー場で平取町と日高町の小学生(4～6年生)を対象にした「遊ingスキー教室」が開催されました。

この教室はスキー、スノーボードの正しい基礎技術はもちろん、他の町の小学生が互いに交流を深めることを目的として毎年開催されており、今年は平取町10名、日高町25名の合計35名の子ども達に参加しました。

1日目は「雪中運動会」「スノーラフティング」「交流レクリエーション」を行い、2日目は「スキー、スノーボードレッスン」が行われました。

## スポーツサークル紹介

- 種目 サッカー、フットサル
- 創立年 昭和58年頃
- 代表 富士元 昭彦
- 活動日時 10～4月の土曜日  
18:00～19:30
- 活動場所 平取町民体育館
- 対象者 サッカーの好きな人
- 入部条件等 なし
- 部員数 15名
- 部費 なし
- 連絡先 富士元 昭彦 ☎2-3553

## FC平取

メンバーの多くは、少年サッカーの指導を行っているため、夏期は定期的な練習ができていませんが、冬期には町民体育館で練習し、年一回、札幌ドームで開催されるコンサドーレカップフットサル大会に出場しています。



## アイヌ文化継承の今日をみる - シシリムカアイヌ文化祭 -

### シシリムカアイヌ文化祭の取り組みとその意義

2月17日（日）、中央公民館大ホールを会場に第24回シシリムカアイヌ文化祭が開催されました。

平成2年（1990）以降、毎年2月中旬に継続開催されている地域ならではのアイヌ文化伝承活動発表会です。

かつては日々の暮らしの中で育み、受け継がれてきたアイヌの文化事象も、現代社会におけるグローバル化の中でその形を変えつつあります。平取アイヌ文化保存会や二風谷アイヌ語教室、イオル再生事業の場での勉強も、今日的な文化継承の姿のひとつといえます。

日々の伝承活動の定期的な披露は、マンロー先生を偲ぶ会（6月）、チブサンケ（8月）などとならび、アイヌ文化に関心をもつ町内外の人たちが集う交流機会にもなっています。

### 地域の子どもたちによる発表

アイヌ文化の継承を考える上で、地域に住む子どもたちの育成は大事な課題です。

今回の発表では二風谷アイヌ語教室子ども部による、手づくり絵本「オキクルミカムイ」の上映と、カムイユカラ「ニンニンケッポ ホフク ヌムケ」（ホタルの婿選び）の朗読・お遊戯が披露されました。



「オキクルミカムイ」の上映

### アイヌ語劇

昨年の「子どもと遊んだ神」に続く第二弾の劇として、「キツネのチャランケ」が披露されました。

昭和40年代に去場に住むおばあさんから聴き取られたウウエペケレ（散文節話）です。

人とキツネの談判を通して、サケや木の実などの食べ物を共有し合う大切さを教えてくれる内容で、ウサクマイ（現在の千歳市）を舞台としたお話です。

アイヌ語の学習は、和語になじんだ現代社会において非常に難しいものになっています。

しかし、みんなで協力し合って劇に取り組むことは、違った観点でよい学習意欲につながっています。

### アイヌ古式舞踊

沙流川流域に伝わるウポポ（座り歌）やハララキ（鶴の舞）、チャッピーヤク（アマツバメの舞）などが、平取アイヌ文化保存会によって発表されました。

また、特別公演では、北海道アイヌ協会えりも支部の古式舞踊も披露されました。

平取は鳥を模倣した軽快な舞が多い一方で、えりもは昆布採りの様子を表した踊りがあるなど、それぞれの地域性に根付いた舞踊を楽しむことができました。



平取アイヌ文化保存会による  
アイヌ古式舞踊の発表

### 今後の文化継承に向けて

当日は、札幌発着の「文化的景観めぐりツアー」で都心部の方々にも見てもらうことができました。より多くの人たちに理解してもらうことも、地域力向上に向けた大事な取り組みといえます。今後も生き生きとした住民の姿を発信しながら、より良いアイヌ文化振興を勧めていけるよう、教育委員会として関係機関等と連携していきます。

目指せ!!はつらつ健康

# すこやかだより

—保健福祉課—

年に一度は検診を

受けてみませんか？

くがん検診のすすめ

「がん」という言葉から、皆さんは何を想像しますか？  
治らない病気、痛い、苦し  
いなど、暗いイメージが多い  
でしょうか。

戦前は人が亡くなる原因と  
言えば、脳卒中か感染症でし  
た。ところが、戦後、生活  
の欧米化とともに、がんで亡  
くなる人が増えてきています。  
近年の統計では、死亡順位  
の第一位にがん、第二位に心  
疾患、第三位が脳血管疾患と  
なっており、この順位は昭和  
60年から変わっていません。  
特に、がんについては、死  
亡率、罹患率ともに増加の一  
途です。内訳を見ると胃・大  
腸・子宮がんについては、僅  
かながら減少傾向を示してい  
ますが、肺・乳がんについて  
は増え続けています。

## ★がんの原因と特徴

どうして、「がん」はできる  
のでしょうか。私たちの身体は  
無数の細胞の集合体です。細  
胞は日々新しく作り変えられ  
ますが、中には、いつもと違

う形の細胞が混じる事があり  
ます。それが、がん細胞です。  
そのため「がん」と呼ばれる  
腫瘍は、全身どの臓器にも発  
生します。なかでも、悪性腫  
瘍と呼ばれるものには次の三  
つの特徴があります。

### ①自律性増殖

新陳代謝の都合を考えず勝  
手に増殖を続ける。

### ②浸潤と転移

周囲に染み出るように拡が  
る（浸潤）身体の内ちこち  
に飛び火（転移）する。

### ③悪液質

正常組織が摂取する栄養を  
奪い身体が衰弱する。

しかし、良性腫瘍は自律性  
増殖はありますが、他の二つ  
を起す事がなく完全切除する  
と再発はしません。

次に原因ですが、現在、因  
果関係が科学的に立証されて  
いるものとしては《喫煙》が  
挙げられます。国際がん研究  
機関では特に肺・食道・胃・  
子宮がんと関係が高く、非喫  
煙者と比べると少なくとも2  
〜3倍のリスクがあると発表  
しています。

また、喫煙開始年齢が若く、  
一日の喫煙本数が多く、喫煙

年数が長い程、がんになる危  
険性は高くなります。

これとは逆に禁煙後、十年  
経過するとリスクが二分の一  
〜三分の一まで減少します。

更にどんな年齢で禁煙して  
も確実にリスクを下げる事が  
出来るため、禁煙に遅すぎる  
と言う事はありません。予防  
の観点から考えると、喫煙し  
ている人はまずは、禁煙し、  
それから、新鮮な野菜や果物  
を食べ、アルコールや過度の  
肉食を避け、肥満を防ぐこと  
が重要です。



## ★がんの早期発見のために

私たちにとって非常に身近  
な病気となった《がん》ですが、  
今や不治の病とは言いがたく、  
医学の進歩に伴い完治させる  
事も可能になりました。

そこで、早期の段階で発見  
するために注目して欲しい事  
が【がん検診】です。

がん検診は自覚症状がない  
状態でがんを発見する事がで  
きますので、早期治療から完  
治への道をつなぐ事ができる  
のです。

しかし、がん検診の受診率  
が低迷し、平取町でも同様の  
傾向をしめしています。早期  
に発見すれば治るがんでも、  
検診を受けずに進行した状態  
で見つかる手遅れになって  
しまいます。年に一度は【が  
ん検診】を受けてご自身の健  
康を確認してみませんか？

## ★平取町のがん検診

平取町では北海道対がん協  
会・JA北海道厚生連・平取  
町国保病院などに委託し、胃・  
肺・大腸・乳・子宮・前立腺  
がんの六種類のがん検診を実  
施しています。詳しい日程は  
まちだよりでお知らせいたし  
ますので、ご覧ください。  
春を迎え新しい生活がはじ  
まります。この一年を健康に  
いきいきと過ごすためにも、年  
に一度の【がん検診】を忘れ  
ずにお受けください。

また、ご不明な点はお問合  
せください。

保健福祉課 保健推進係

☎ 4・6112

# 図書館へいこう

平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 10:00～18:00 土・日曜日 10:00～17:00

○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。

TEL 4-6666

FAX 4-6871

✉ risu2@guitar.ocn.ne.jp



## 新着図書のお知らせ

### 【小説・エッセイ】

『a bさんご』／黒田夏子

※第148回芥川賞受賞作。

『輝天炎上』／海堂尊

『幸福トラベラー』／山本幸久

『破邪の剣』／鳥羽亮

『糸車』／宇江佐真理

『探偵竹花 孤独の絆』／藤田宜永

『ハピネス』／桐野夏生

『ローカル線で行こう!』／真保裕一

『望郷』／湊かなえ

『ちょうちんそで』／江國香織

『晩夏』／今野敏

『沈黙の町で』／奥田英朗

『紅玉(ルビー)は終わりにして

始まり』／ケルスティン・ギア

『大人の流儀 3』／伊集院静



### 【家庭・生活・趣味】

『かんたん薬膳ごはん』／植木もも子

『和食屋の和弁当』／笠原将弘

『箱のおりがみ』／布施知子

### 【社会・経済・その他】

『拉致と決断』／蓮池薫

『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞

について聞いてみた』／緑慎也

『間抜けの構造』／ビートたけし

『聞く力』／阿川佐和子

『僕の死に方』／金子哲雄

『なんのために生まれてきたの?』／やなせたかし



## ～借りた本などを汚したり、傷つけたりしてしまったら～

図書館の本にうっかり水をこぼしてしまった、DVDを子どもが踏んで割ってしまった、または借りてきた本をなくしてしまった、「ついうっかり」



図書館の資料を使えなくなってしまうということは、誰にでもありうるものです。

ちょっとしたページの破れや鉛筆での書き込みなど、図書館で簡単に修復できる場合は、そのまま返却していただければ大丈夫ですが、汚れや傷みが激しい場合や、なくしてしまった場合には、弁償していただくことになります。

弁償になるかならないか、弁償になる場合はどのような方法をとるか、などの最終的な判断は図書館でおこないますので、そのような場合は、図書館までご連絡いただき、ご相談ください。

## 図書ワゴン（移動図書館車）運行日程【4月】

### 4日（木）【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前

11:30～12:00 貫気別生活館

13:15～13:45 芽生生活改善センター

14:00～14:30 旭生活館

### 5日（金）【振内地区】

11:00～12:00 山の駅ほろしり館

13:15～13:45 岩知志ふれあい館

14:15～14:45 豊糠生活改善センター

□利用者カードなしでも、ご利用できます。

□貸出期間は、次の巡回日までになります。

□本の返却、不用になった本のご寄贈も受け付けます。

## 4月の休館日

1・8・15・22・29・30日

## 5月の休館日

3～6・13・20・27日





■第21回平取町ブーツホッケー大会（2/10 二風谷ファミリーランド）

足場の悪い氷上でのホッケーに悪戦苦闘しながらも、好プレーが続出しました。

楯の実俳句

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 雪積めぬ海が白波立つるなり   | 柴田 紫梢 |
| 如月の夕陽に神馬輝きて     | 遠藤 紫光 |
| 立春や故郷の海荒れやまず    | 中道 サト |
| 子等帰り庭にぽつんと雪だるま  | 渡辺 正子 |
| 望遠鏡のぞき冬帽あみだにす   | 石森 礼子 |
| 缶詰で一品手抜き冬の膳     | 内海 綾子 |
| 板歌留多乙女の姿で札乱れ    | 山崎 喜峰 |
| 如月の光あふれて火を落とす   | 吉野千佳女 |
| 歩くのも葉の一つ雪の坂     | 西塔しずえ |
| 今日もまた空をなじりて雪を掻く | 井内 青風 |

町の人口	人口	5,550	(▲ 3)
	男	2,676	(▲ 1)
	女	2,874	(▲ 2)
	世帯数	2,595	(▲ 5)
	外国人住民数	138	

( )内は前月比 2月末現在